

浄水器「磨水IV」の除去項目（NSF基準）

NSF/ANSI規格53

アラクロール【草】	>98%
アスベスト	>99.9%
アトラジン【草】	>97%
ベンゼン【虫】	>99%
プロモジクロロメタン	>99.8%
プロモフォルム	>99.8%
カルボフラン（フラダン）	>99%
四塩化炭素	98%
クロルデン【虫】	>99.5%
クロロベンゼン	>99%
クロロピクリン【虫】	99%
クロロフォルム	>99.8%
クリプトスポリジウム【生】	99.95%
原虫【生】	99.95%
2,4-D【草】	98%
DBCP	>99%
1,2-DCA	95%
1,1-DCE	>99%
ジブromクロロメタン（ジブromクロロメタン）	>99.8%
ジブromクロロプロパン	>99%
o-ジクロロベンゼン（1,2-ジクロロベンゼン）	>99%
p-ジクロロベンゼン（Para-ジクロロベンゼン）	>98%
1,2-ジクロロエタン	95%
1,1-ジクロロエチレン	>99%
Cis-1,2-ジクロロエチレン	>99%
Trans-1,2-ジクロロエチレン	>99%
1,2-ジクロロプロパン	>99%
Cis-1,3-ジクロロプロピレン【虫】	>99%
ジノセブ【草】	99%
EDB	>99%
エンドリン【虫】	99%
エンタモエバ【生】	99.95%
エチルベンゼン【虫】	>99%
エチレンジブromマイド	>99%
ジャディアランプリア【生】	>99.95%
ブromクロロアセトニトリル	98%
ジブromクロロアセトニトリル	98%
ジクロロアセトニトリル	98%
トリクロロアセトニトリル	98%
1,1-ジクロロ-2-ブromパノン	99%
1,1,1-トリクロロ-2-ブromパノン	96%
ヘプタクロル【虫】	>99%
ヘプタクロルエボキシド	98%
ヘキサクロロブタジエン	>98%
ヘキサクロロシクロペンタジエン	>99%
鉛（pH6,5）	>99.3%
鉛（pH8,5）	>99.3%
リンデン【虫】	>99%
水銀（pH6,5）	>99%
水銀（pH8,5）	>99%

メトキシクロル【虫】	>99%
メチルベンゼン	>99%
モノクロロベンゼン	>99%
MTBE	>96.6%
ポリ塩化ビフェニル（PCB、アロクロール1260）	>99.9%
PCE	>99%
ペンタクロロフェノール【草】	>99%
パークロロブタジエン	>98%
二塩化プロピレン	>99%
ラドン	>94.9%
シマジン【草】	>97%
シルベックス【草】	99%
スチレン	>99%
1,1,1-TCA	95%
TCE	>99%
1,1,2,2-テトラクロロエタン【草】	>99.9%
テトラクロロエチレン	>99%
トルエン	>99%
トクサフェン【虫】	>92.9%
トクソプラズマ【生】	99.95%
2,4,5-TP【草】	99%
1,2,4-トリクロロベンゼン	>99%
1,1,1-トリクロロエタン	95%
1,1,2-トリクロロエタン	>99%
トリクロロエチレン	>99%
総トリハロメタン	>99.8%
濁度	99.70%
不定形トリクロロベンゼン	>99%
ビニルベンゼン	>99%
総キシレン	>99%

NSF/ANSI規格42

クロラミン	>97%
味、臭い及び、残留塩素	>99%
微粒子（0.5μ）	>99%

NSF/ANSI規格401

アテノロール	>95.2%
カルバマゼピン	>98.3%
ディート	>95.5%
リニューロン	>96.2%
メブromバメート	>94.9%
メトラクロール	>98.5%
トリメトプリム	>96.2%
T C E P	>97.9%
T C P P	>97.8%
ビスフェノールA	99%
エストロン	>96.4%
イブプロフェン	>95.2%
ナブロキセン	>96.7%
ノニフェノール	>97.5%
フェニトイン	>95.2%

浄水器「磨水Ⅳ」の除去項目（JIS・JWPAS基準）

「家庭用品品質表示法」で定められた除去対象 **12物質**

試験方法: JIS S 3201に基づく

試験項目(物質)	物質の性質	試験結果
①遊離残留塩素	水道水の消毒用に使われます。カルキ臭のもととなり、水の味を損ないます。	総ろ過流量 160,000L (除去率 80%)
②濁り	水の中にあるゴミ、鉄サビなどの濁りを発生させます。	総ろ過流量 14,000L (流量 50%時)
③総トリハロメタン	④～⑦までの合計を総トリハロメタンとし、水道水源の有機化合物と塩素が反応してできるもので、発ガン性が指摘されています。	総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)
④クロロホルム		総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)
⑤ブロモジクロロメタン		総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)
⑥ジブロモクロロメタン		総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)
⑦ブromoホルム		総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)
⑧溶解性鉛	胎児や乳幼児の知能障害を引き起こすおそれがあります。	総ろ過流量 8,500L (除去率 80%)
⑨農薬 (CAT)	内分泌かく乱作用を有すると疑われている物質です。	総ろ過流量 90,000L (除去率 80%)
⑩カビ臭 (2-MIB)	微生物が原因で発生する臭いです。	総ろ過流量 130,000L (除去率 80%)
⑪テトラクロロエチレン	工業用途に用いられ、発ガン性があると言われています。	総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)
⑫トリクロロエチレン	工業用途に用いられ、発ガン性があると言われています。	総ろ過流量 15,000L (除去率 80%)

「浄水器協会」で定められた除去対象 **2物質**

試験方法: JWPAS B.210に基づく

試験項目(物質)	物質の性質	試験結果
⑬鉄（微粒子状）	赤水などの原因となり、味を損ないます。	浄水器協会が定められた規格基準 (JWPAS) に従った試験方法により除去が確認された物質 (除去率 80%)
⑭アルミニウム（中性）	浄水処理に使われています。	

さらに+2物質！

**PFAS
除去**

PFAS (PFOS・PFOA) の除去も確認されています。

有機フッ素化合物 (PFAS) の一種であるPFOS・PFOAも除去できることが確認されています。

※JWPAS B.210浄水器の除去性能等試験方法に関する規格基準に従い、第三者機関にて実施。

カートリッジの交換目安は、確実な安全と「バックデータ重視」で【 **3,000ℓ** or **12ヶ月** 】

総ろ過流量は「JIS S 3201」での試験結果を基準にした場合 **「8,500ℓ」** となりますが、

「磨水Ⅳ」では、「NSF基準」で98項目の有害物質除去が認められた **「3,000ℓ」**、もしくは、ご使用量が3,000ℓ(=1日約8ℓ) 以下であった場合でも、浄水器をより安全、安心にご使用いただくため、**12ヶ月(1年間)** をカートリッジの交換目安としております。

浄水器「磨水Ⅳ」の認証について



アメリカ

**NSF認証
カートリッジを採用**



環境ホルモン・ダイオキシンを含む有害物質除去性能試験をクリア。世界40カ国以上。病院、研究機関などでも採用されているNSF認証カートリッジを採用しています。

アンダーシンクタイプのみ



日本

日本水道協会認証品

認証番号「W-111」

公益社団法人日本水道協会 (JWWA)によって厚生労働省令で定める基準に適合していることが認められた「日本水道協会認証品」です。

※水栓の先に取り付けられるタイプの浄水器は認証登録の対象外のため、アンダーシンクタイプ (J207P-B) のみ